

Nordost CD の TRACK11～TRACK13 試聴および関連試聴結果(3)

1. はじめに

前報(2)の結果から Nordost CD の TRACK11～TRACK13 は、音波の空間合成を利用したものと思われ、それ故、試聴位置の影響を受けるのではないかとということで、試聴位置を変えながら試聴してみました。

2. Nordost CD の試聴位置を変える試聴

PC から再生する場合は、操作の都合上、試聴位置を自由に変えにくいので、音源を fidata に収納し、タブレットの fidata アプリにより、fidata から Brooklyn DAC+に USB 入力し、タブレットを持ち歩いて（通常の試聴位置は左右のスピーカー前の三角形頂点部に固定）音源を指定しつつ聴いていきます。

1) 試聴位置 A 中央最後部

Track11 Tone 1. Up

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーの少し中央寄りあたりからシャカシャカ音が上に上がり、左スピーカーの上方天井付近まで上昇、次いで、右スピーカーのハイルドライバーの少し中央寄りあたりからシャカシャカ音が上に上がり、右スピーカーの上方天井付近まで上昇します。

Track12 Tone 2. Over

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、右スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降し、次いで、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、左スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降します。左右スピーカーの中心上方天井付近では、十分な高さが感じられます。

Track13 Tone 3. Lateral

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止します。

さらに、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方

向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止します。

2) 試聴位置 B 左スピーカー前最後部

Track11 Tone 1. Up

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が上に上がり、左スピーカーの上方天井付近まで上昇、次いで、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が上に上がり、右スピーカーの上方天井付近まで上昇します。試聴位置が左スピーカー前のため、左スピーカーの音量が若干大きいですが、右スピーカーの方も定位します。

Track12 Tone 2. Over

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、右スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降し、次いで、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、左スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降します。試聴位置が左スピーカー前のため、左スピーカーの音量が若干大きいですが、右スピーカーの方も定位します。

Track13 Tone 3. Lateral

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止します。

さらに、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止する。左スピーカー前のため、左スピーカーの音量が若干大きいですが、右スピーカーの方も定位します。

3) 試聴位置 C 右スピーカー前最後部

Track11 Tone 1. Up

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が上に上がり、左スピーカーの上方天井付近まで上昇、次いで、右スピーカーのハイルドライバーあたり

からシャカシャカ音が上に上がり、右スピーカーの上方天井付近まで上昇します。試聴位置が右スピーカー前のため、右スピーカーの音量が若干大きいですが、左スピーカーの方も定位します。

Track12 Tone 2. Over

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、右スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降し、次いで、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が弧を描いて上に上がり、左右スピーカーの中心上方天井付近まで上昇し、左スピーカーのハイルドライバーあたりまで下降します。試聴位置が右スピーカー前のため、右スピーカーの音量が大きいですが、右スピーカーの方も定位する。右スピーカー前のため、右スピーカーの音量が若干大きいですが、左スピーカーの方も定位します。

Track13 Tone 3. Lateral

試聴結果：

左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止します。

さらに、右スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に左方向に移動し、左スピーカーのハイルドライバーあたりで停止し、次いで左スピーカーのハイルドライバーあたりからシャカシャカ音が水平に右方向に移動し、右スピーカーのハイルドライバーあたりで停止します。右スピーカー前のため、右スピーカーの音量が若干大きいですが、左スピーカーの方も定位します。

3. まとめ

前報(1)では、通常の試聴位置は左右のスピーカー前の三角形頂点部でしたが、今回試聴位置を3ヶ所変えても、左右の音量の違いなどがあるものの、移動方向や定位は基本的には変らなかったため、概ね部屋の影響を受けることなく音波の空間合成が行われているものと考えられます。

以上